

2021年3月25日

各位

会社名 株式会社ミスミグループ本社
 代表者名 代表取締役社長 大野 龍隆
 (コード番号:9962 東証第一部)
 責任者役職名 ファイナンスプラットフォーム
 執行役員 岡本 保
 (TEL:03-5805-7037)

通期業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は3月25日開催の取締役会において、直近の業績動向などを踏まえ、2020年7月30日に公表した2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)および2020年10月29日に公表した期末配当予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

(1) 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2020年7月30日公表)	300,000	20,900	20,500	14,900	52円48銭
今回修正予想(B)	309,000	27,000	26,800	16,000	56円35銭
増減額(B-A)	9,000	6,100	6,300	1,100	-
増減率(%)	3.0%	29.2%	30.7%	7.4%	-
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	313,337	23,640	23,245	16,504	58円18銭

<修正の理由>

2021年3月期通期の連結業績につきましては、第3四半期までの累計実績および足元の進捗を勘案し、連結売上高におきましては、中国において5Gや二次電池関連の設備・装置需要が好調に推移するなど、海外の業績がけん引して売上高が伸長したことにより、前回公表した業績予想を上回る見込みです。

また、利益に関しましても、IT活用や自動化による効率化の徹底、投資の厳選等により収益性の改善が見込まれ、保有する固定資産の評価見直しによる減損損失の発生が見込まれるものの、営業利益、経常利益、当期純利益において前回予想を上回る見込みであることから、連結売上高・利益ともに業績予想を修正いたしました。

(2) 配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年10月29日公表)		7円22銭	13円13銭
配当性向		25.0%	25.0%
今回修正予想		8円18銭	14円09銭
配当性向		25.0%	25.0%
当期実績	5円91銭		
配当性向	25.0%		
前期実績 (2020年3月期)	7円51銭	7円04銭	14円55銭
配当性向	25.0%	25.0%	25.0%

<修正の理由>

当社は、持続的成長と企業価値向上を実現するための経営基盤拡充、財務体質の強化、資本効率の向上などを総合的に勘案し、株主還元方針を定めております。

配当に関しては、配当性向25%を基準としていることから、上記のとおり2021年3月期通期連結業績予想の修正により、期末配当予想を1株当たり8円18銭(前年比1円14銭増)に修正し、年間配当予想は14円09銭の見込みとなります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上